

飛騨古川、飛騨高山の古い町並み散策と奥飛騨温泉郷の旅

3月に「温泉旅行講座」の講師を務めましたシルバー会員の田代です。

「温泉のうち特に療養に役立つ泉質をもつ温泉は療養泉と呼ばれています」とお話しすると『源泉かけ流しの療養泉にぜひ入浴したい』との声を多く頂いておりました。

この度、レスクル(株)旅行事業部さんに相談し『奥飛騨温泉郷の旅』を企画しました。奥飛騨温泉郷 福地温泉の泉質は、単純温泉です。体にやさしい温泉なので、刺激が少なくもっとも「湯あたりしにくい温泉」です。

温泉旅行講座を受講された方に限らず、シルバー人材センターでは、囲碁教室やマージャン教室、観光ガイドやおさらい教室等色々なグループがありますので、お互い誘い合って参加していただけるとまた輪が広がると思います。また、「Smile to smile」の登録会に参加された約90人の方もまたお会いできると良いですね！もちろん温泉で体を癒したい方、1年の疲れを取りたい方も是非ご参加してください。

お申し込みは、チラシからお願いします。

出発日：	12月8日(日)	旅行費用	おひとり様
宿泊：	奥飛騨温泉郷 旅館 山水	概算	29,800円

出発日	シルバー人材センター前		東海北陸自動車道		飛騨古川	飛騨古川にて昼食及び散策	飛騨古川		福地温泉	旅館
12月8日(日)	8:30	→		→	12:15		14:15	→	15:30	
帰着	シルバー人材センター前		東海北陸自動車道		飛騨高山 まつりの森	高山にて昼食及び散策	高山		福地温泉	旅館
12月9日(月)	17:20	←		←	13:40		10:30	←	9:30	



泉質：単純温泉

温泉に溶け込む溶存物質が比較的少なく、体に優しい温泉です
泉質別適応症：自律神経不安定症、不眠症、うつ状態

一般的適応症：

筋肉若しくは関節の慢性的な痛み又はこわばり（関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期）、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下（胃がもたれる、腸にガスがたまるなど）、軽症高血圧、耐糖能異常（糖尿病）、軽い高コレステロール血症、軽い喘息又は肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状（睡眠障害、うつ状態など）、病後回復期、疲労回復、健康増進

プランの詳細

1日目：集合は、8：20常滑市シルバー人材センター前、8：30出発。東海北陸自動車道の川島PA（9：50～10：15）、ひるがの高原SA（11：15～11：30）で休憩。お昼は、飛騨古川にて瀬戸川と白壁土蔵の街を散策、地酒の好きな方は、蓬萊（渡辺酒造）など直営店に立ち寄れます。昼食は、お蕎麦・郷土料理など好きなお店で各自自由食になります。約2時間あります。旅館に到着後、食事前の温泉がお勧めです。夕食のお飲み物は、各自注文と清算です。朝風呂に入り朝食、温泉の効能を味わってください。

2日目：出発は、9：30。飛騨高山にて古い街並みを散策（10：30～12：00）。お土産に地酒・漬物・味噌等がお勧めです。「飛騨高山まつりの森」にバスで移動し全員にて昼食（12：10～）、13：40出発まで自由行動。東海北陸自動車道のひるがの高原SA（14：30～14：50）、川島PA（15：50～16：10）で休憩。

17：20帰着予定です。

申込み締切日
11月8日(金)(定員45名)

- ・旅行説明会（どちらか都合の良い日時）
11月8日（金）13：30～14：30、11月11日（月）10：00～11：00
旅行内容の概要と申し込み代金5,000円を集めます。
11月18日（月）以降のキャンセルは、キャンセルポリシーに準じ取消料がかかります。